

平成16年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号)	提案機関名	湘南地域農業改良普及センター
39		
※記入不要		
要望問題 ヒートパイプによる鉢物用土消毒について		
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】		
<p><背景> 2005年臭化メチル全廃に向け、鉢物生産者は代替消毒法を模索しているが、一部の現場では、ヒートパイプによる用土消毒が試行されている。ヒートパイプは蒸気土壌消毒に比べ、導入コストが低いが、鉢物用土への実用化は初めてなので、現地試験も含め、農総研で協力してもらいたい。</p> <p><対象地域及び規模（面積、数量等）> ・JAさがみ藤沢市花卉温室部鉢物班 4.8ha ・寒川町園芸協会温室組合鉢物部 1.0ha ・茅ヶ崎市温室園芸組合鉢物生産者 1.8ha</p>		
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内	
研究対応区分	①研究所対応 ②委託研究 ③共同研究 ④その他	
対応を希望する研究機関名	①農業総合研究所（②根府川試験場 ③三浦試験場 ④津久井試験場） ⑤畜産研究所 ⑥水産総合研究所（⑦内水面試験場 ⑧相模湾試験場） ⑨自然環境保全センター	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業総合研究所
部 署	農業環境部
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可
試験研究課題名 (①、②、④の場合)	化学合成農薬を用いない土壌消毒法（熱源を利用した還元消毒効果向上技術の開発）
対応の内容等	<p>上記の課題により取り組んでおります。</p> <p>これまでに当所では、効果試験を行い結果を成果情報にまとめました。</p> <p>今後さらに現地での実証を含めた試験を行うとともに、ヒートパイプによる加熱と土壌還元消毒法と併用し冬期にも対応できる消毒法の開発を上記課題により実施中です。今後も継続して同様の技術開発を行うため来年度に新規課題を設け対応します。</p>
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
備考	